

25Hの皆さんへ

皆さん、なんだかえらいことになりましたな。

先日、糸井重里がこんなことを書いていました。

昨夜、おいしい蕎麦屋さんに行ったら、
うーん、いつもの半分もお客がいませんでした。
気分的にも閉じこもってしまうんでしょうかね。
どういうことが「しないほうがいいこと」なのか、
じぶんの頭で考えることを続けたいです。
後々の「責任回避」のためでなく、尋常な「自粛」を。

本当にそうですね。

かつ、

変則的な生活のなかで、ある意味チャンスととらえて、僕たちは「ナイフを研いでおくべきだ。」。これまでは守備範囲外だったジャンルの、本を読んだり、映画を見たり、音楽を聴いたり自分の世界を広げておくことはできるものだよ。勉強ももちろんしてね。

こんな状況だから映画『Contagion』（コンテイジョン）を再見してみた。

私の好きなマリオン・コティヤールが出ている、これまた私の好きなU2の“All I want is you”が印象的に使われている映画。

今の状況に、余りにもシンクロしていて怖い、ちがうのは（おそらく）ウイルスの致死率？
さしずめ、「レンギョウ」が「マスク」か？でも、ジュード・ロウがマスクを転売してんじゃ絵にならないからね（見れば、なんのことかわかるよ）。

この映画の途中のような展開にならなければいいな、とほんとに思う（なってる地域もあるのかもしれないけど）。

春になったらまた会いたいですね。では、また。

水野 勝幸